



事業紹介

お客さまや地域との協力で削減「食品ロス」

そごう・西武では「想像以上の提案で、お客さまに発見を。」という言葉を経営理念として掲げ、時代の流れとともに多様化するライフスタイルに対し、新しい発想により、百貨店の枠を超えて、未来につながる提案をさせていただくことが私たちの果たすべき役割だと考えています。

私たちは、自分たちの原点を大切にするとともに、時代に合った新しい提案を、新しい編集で皆さまに問いかけ、新しい生活文化を創っていくことを目指しています。

お客さまご自身が思ってもみなかった発見を提供し、その先にある未来を共有するために、そごう・西武は、これからも挑戦を続けます。



私たちは、「社会のために、少しでもお役に立てることをしたい」というお客さま一人ひとりのやさしいお気持ちと、「植樹・育樹」「途上国支援」「盲導犬育成支援」を行う社会貢献団体とをつなぐ活動を10年以上継続しています。

植樹・育樹

プレゼントギフトをご注文の際に税込100円の「グリーンラッピング」をお選びいただくと、その内の50円が森林再生と地域振興につながるプロジェクト「Present Tree」への寄付となります。お客さま参加型の植樹・育樹活動を推進しています。

途上国支援

「子ども靴下取りコーナー」を常設し、使わなくなった子ども靴1点につき、税込5,000円ごとに1枚子ども服売り場でご使用いただける「500円割引券」とお引き換えしています。お客さまからお預かりした子ども靴は、アフリカのザンビア共和国に届けられ、子どもたちを寄生虫病や破傷風から守っています。

盲導犬育成支援

視覚に障がいのある方と盲導犬へのご理解を深めていただくために、盲導犬をかたどった大型募金箱を常設。お客さまに向けた「盲導犬キャンペーン」を開催しています。

食品ロス削減のために

「行政と連携したキャンペーン」

そごう大宮店では、SDGsの目標達成に向けて「食品ロス削減」の啓発に取り組んでおります。

2019年度から、食品ロス削減月間である10月にあわせ、行政や地域と連携したキャンペーンを開催しております。

食品ロスに関するパネル展示やクイズラリーのほか、女子栄養大学の講師による食品ロス削減対策講座では、食材を無駄なく使い切るアイデアレシピを実演を交えてご紹介し、多くのお客さまにご参加いただきました。

また、2022年には、「埼玉県県下一斉フードドライブキャンペーン」に参加し、従業員だけでなく、お客さまからも多くの食料品の寄付をいただきました。

そごう大宮店では、今後も、お客さまをはじめ、地域の皆さまとともに、エンカルの社会づくりに取り組んでまいります。



そごう大宮店からのメッセージ

そごう大宮店では、お客さまや地域とともに、SDGsの目標達成に向けた取組を行っています。

埼玉県との連携は、暑さ対策として日傘の普及に共同して取り組んだことがきっかけでスタートしました。食品ロス削減のほかにも、県民の皆さまに大気環境改善の理解と関心を深めていただく謎解きゲームの開催、「彩空フォトコンテスト2022」の入賞作品の展示、プラスチックごみ問題の啓発などでも連携してきました。

また、お取引先と連動し、ご不要になった衣料品や使用済みボールペンの回収なども積極的に行っています。

今後も様々な企画を通して、お客さまや地域とともにSDGsの目標達成を目指してまいります。

